

まちなか再生事業の取り組み 31

幸町棟整備に向けた住民懇談会を開催

幸町地区「コミュニティ施設」（幸町棟）整備事業の設計が完了したこと、及び市街地総合再生基本計画推進協議会において、施設運営等に関する提案書のまとめ作業を終えたことを受け、施設整備に向けた住民懇談会を5月9日、役場健診ホールにて開催しました。

当日の参加者は、7名にとどまりましたが、同時に行っていたライブ配信では、平均16名の視聴がありました。

懇談会では、始めに町より施設運営等に関する提案書の概要について説明し、その後図面等を示しながら、施設の概要について、オープンまでの事業スケジュールについて説明しました。

幸町棟の管理運営に関する提案書が完成

まちなか再生事業のコミュニティゾーン整備に対して、これまで15回にわたって議論をしていただいた市街地総合再生基本計画推進協議会では、大通棟（ウッドリーム）の管理運営に関する提案書の作成に続き、現在整備中の幸町棟への提案書を完成させたところです。

そこで、今月号より2回に分けて提案書の内容を掲載していきます。

なお、町は今後、提出いただいた提案書を基に、幸町棟の運営などに関する方向性を決め、施設の運営者や管理者と認識を共有していく作業に取り掛かります。

令和2年9月7日に第1回の協議会を開催して以降、これまでの長い期間、真摯に議論いただいた市街地総合再生基本計画推進協議会委員の皆さまに、厚く御礼申し上げます。

説明後の意見や質疑等について、一部抜粋してご紹介します。

意見・質疑

津別町は人が集まれる場所があまりないが、施設には、椅子や机が用意されて懇談ができるような施設なのか。入りやすい施設にしてほしい。

回答

多目的スペースには椅子や机が入り、イベントにも対応できる。

意見・質疑

ドラッグストアができる既存商店と競合すると思うが、扱う商品はどのようなのか。

回答

ドラッグストアは、他地域の店舗と同じ品揃えになる。生鮮食品は扱わない。スーパリーと重複するものもあるが、カフェの運営、生鮮、惣菜などサツドラにはできない強みもある。

意見・質疑

まちづくり会社が幸町棟に入ってまちを盛り上げてもらうしかない。利用しやすいよう

うにすることが大切で、小さいことから盛り上げていけるよう、ぜひともその環境をつくってほしい。

回答

まちづくり会社は現在ウッドリームの指定管理者だが、年に3回以上のイベント開催をお願いしている。早速、ギターライブとビアホールを同時開催するイベントを実施するが、このように、あの施設を使って人が集まる仕掛けを考え実施していくのがまちづくり会社の役目だと思っている。グリーンマートも協力してやっていくとさらに盛り上がると思う。

意見・質疑

公共施設の利用の仕方であるが、一方的にやるイベントではなく、町民と一緒に参画し実施するよう、ワークショップを開催しながら町民の手で作ったイベントで公共空間にしていくことが良いと考える。また、駐輪場の位置が、歩道に近く安全性に問題はないか。

回答

イベントに関して、まちづくり会社は現在、少ない人員

ながら、にぎわいをつくる取り組みを実施しているが、もう少し慣れてくれば住民参画型のイベントもできるはず。一方的ではない住民と作るイベントを今後取り入れていければと思う。



住民懇談会の様子

なお、当日の様子は、道東テレビのYoutubeチャンネルにて録画配信していますので、ご覧になる場合は、記載のURLもしくは二次元コードよりアクセスしてください。

<https://www.youtube.com/watch?v=wqvStz8eFKw>



津別町幸町地区コミュニティ施設提案書

○主な意見・要望等

(1) 施設運営管理者、施設全体に対する意見・要望等

- ・サツドラホールディングス(株)は、店舗経営だけでなく地域活性化のノウハウもあること、また、町との包括連携協定の締結を予定していることから、イベントを始め各種事業展開への協力体制の確立を目指し、さらなる賑わいを生む施設運営となるよう望む。
- ・大通棟（ウッドリーム）では、指定管理者と運営事業者がそれぞれイベント等開催しているが、幸町棟含め今後は、合同のイベント企画など「人を呼び込む仕掛け」が実施されるよう望む。
- ・特産物、木製品が集まるコンペティション等の開催を望む。そのことにより、新たな特産品、町内事業者同士のコラボレーション商品の開発のきっかけとなることも想定されるため、生産者交流を含め場の創出を望む。
- ・少子高齢化が急速に進行し、独居老人世帯も増加傾向にある現状を鑑み、買い物難民対策として、買い物バスの運行や買い物宅配サービスなどの検討を望む。
- ・指定管理者の選定にあたっては、法令、条例など定められた手続きを経て、透明性を確保し決めること。また、行政・地域課題解決のノウハウを持つサツドラホールディングス(株)との包括連携協定の締結を予定するのであれば、店舗運営の他、施設の管理委託も選択肢として検討すること。

(2) 店舗（ドラッグストア）の運営に対する意見・要望等

- ・大通棟と併せ2つの物販店舗があるが、子育て世代や高齢者などあらゆる世代にとって充実した品揃えとなるよう、買い物環境の向上に向け店舗運営者に働きかけるよう努めること。
- ・町内の調剤薬局の状況を踏まえながら、将来的にはドラッグストア内に薬剤師の設置を望む。
- ・薬の宅配などのサービスが出来ると良い。また、宅配サービスを指定管理者などが中心となり事業化できると良い。
- ・サツドラが取り組む地域版エゾカードが津別でも出来ると良い。また、その普及には町民の気を引くような特典（ポイント付与）の実施についても併せて検討していただきたい。
- ・市街地以外の地区に住む高齢者世帯（買い物弱者）向けの移動販売や配達サービスがあると良い。
- ・(株)サツドラドラッグストアによる長期的な店舗運営を確実なものとするため、公有財産賃貸借契約の締結を望む。

(3) 管理事務所に対する意見・要望等

- ・施設の管理者が入る事務所については、町の政策に則り、近隣空き家（店舗）のリノベーションによる活用も選択肢として検討し、現プランからの取りやめも含め、適正な規模となるよう計画すること。

これまでの議論経過や配付資料、Q&A等については下記に掲載しています。

津別町 HP 内【津別町市街地総合再生基本計画】ページ

詳しくは……

https://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/20machizukuri/sousei/tsubetsu_shigaichi_sougousaisei.html

QRコードが読み込める機器をご使用の場合は、ここからもアクセス可能です▶



《事業に対する問い合わせや疑問、出張説明のご依頼などを随時受付しています》

<https://forms.gle/yTHPNLhpAMLdEpbL6>

QRコードが読み込める機器をご使用の場合は、ここからもアクセス可能です▶

